



看護のおいた



大東よつば病院は、新型コロナウイルスが蔓延した2021年2月に大分市松岡に新病院として開設し今月で4年目となります。今後も医療・介護・福祉と連携を密に行い地域に必要な病院を目指します。

Contents

- ごあいさつ 2
- 受章(彰)者のご紹介 3
- 理事会審議事項報告(2023年11月~12月) 3
- トップに聞く 大東よつば病院 4
- 看護の現場から 5
- 2024年度大分県看護協会改選役員及び推薦委員、2025年度代議員及び予備代議員への立候補並びに推薦について 6
- 大分県代議員・予備代議員数について 7
- (新)災害支援ナース養成研修90人が修了! 8
- 2023年度 看護職連携強化交流会 9
- 第46回 大分県看護研究学会 10
- 研修部だより 11
- 保健師のための地域ケアシステム研修~2日間コース~ 12
- 地域活動のご紹介 12
- 自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベントを開催しました 13
- 2024年度 看護の日・看護週間事業 13
- ナースセンターからのおたより 14
- 2024年度会費の納入手続きはお済みでしょうか? 16
- Information(4月~6月) 16
- 編集後記 16

会員数 総数 10,138名

保健師 555名

助産師 211名

看護師 8,801名

准看護師 571名

(2023年12月末現在の加入者)

<https://www.oita-kango.com>





ごあいさつ

公益社団法人大分県看護協会 会長 大戸 朋子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は昨年5月に5類に移行されましたが、感染症が終息したわけではなく、インフルエンザ流行も相まって、継続して感染対策に取り組むことになりました。

この状況で2023年度通常総会は参集で開催いたしました。学会や交流会等の主要な事業は、オンライン併用の開催でしたが、盛会のうちに終了いたしました。やっと本来の協会運営に戻りつつあります。会員の皆様、関係者の方々のご支援、ご協力に感謝いたします。

さて、看護協会の会員数は全国的に減少傾向にあります。当協会は12月時点で10,138人でした。今後も継続して会員確保に取り組み、組織強化に努めてまいります。

2023年の看護に関する大きな動きとして、10月に「看護師等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が約30年ぶりに見直され告示されました。看護職の確保を推進するために求められる体制や方策等が示されており、日本看護協会、関係団体や行政と協働して活用に向けて取り組んでいくこととなります。

また、日本看護協会は「看護職の生涯学習ガイドライン」を公表しました。看護職の倫理綱領には、看護職は個人の責任として継続学習による能力の開発・

維持・向上に努めると明記されています。このガイドラインは、これからの社会において活躍する看護職一人ひとりの生涯学習の羅針盤となるものです。今後、様々な機会を通して周知させていただきます。

今年最初の大きな報道では、元日に能登半島地震が発生しました。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

自然災害の恐ろしさを感じ、平時の備えを省みて身の引き締まる思いがしました。2024年4月からは新たな災害支援ナース体制に移行します。養成研修による人員育成、派遣体制の整備は喫緊の課題です。県や災害支援ナース登録施設と協働して、体制整備に取り組みますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

このほか、医療・看護・介護を取り巻く環境は、目まぐるしく変化しています。2024年度は6年に1回のトリプル改定の年です。医療に関連する改定では、看護職の処遇改善につながることを願います。

少子高齢社会が進む中、看護職に期待される役割は、複雑化・多様化していますが、県民の信頼に応える看護職能団体を目指して、2024年度も皆様と共に活動してまいります。

今年は辰年であり、万物が成長し、勢いよく活気あふれる年になるという意味があるそうです。これまでの努力が実を結び成就することを願うばかりです。皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念して新年のご挨拶といたします。

令和6年能登半島地震災害支援金について

令和6年能登半島地震でお亡くなりになりました方々へお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまへお見舞い申し上げます。大分県看護協会では、この度の地震災害にかかる支援金をお受けいたします。皆さまからお寄せいただきました支援金は、被災地の方々の生活の支援にお役立ていたします。皆さまには趣旨をご理解賜り、ご協力のほどお願いいたします。

◆受付期間 令和6年1月11日(木)～2月22日(木)

◆受付方法

〈現金持参〉当協会の1階事務室にて受付いたします。

〈お振込〉以下の口座へお振込みください。

(手数料はご負担ください)

大分銀行(オオイトギンコウ) 南支店(ミナミシテン)

普通預金 口座番号 7528628

口座名 公益社団法人大分県看護協会 災害支援募金口
(7カガナ) (シ) オイタケンコウキョウカイ サカイエンボキョウチ



受章(彰)者のご紹介

栄えあるご受章(彰)を心からお祝い申し上げますとともに、
ますますのご活躍をお祈りいたします。



2023年度 春の叙勲
瑞宝双光章

栗田 糸美 様
元 別府整肢園
(現 別府発達医療センター)
外来・手術室 看護係長



2023年度 春の叙勲
瑞宝単光章

釘宮 美幸 様
元 大分大学医学部附属病院
看護部 看護師長



2023年度
大分県功労者表彰

河野 壽壽代 様
ゆずの木訪問看護ステーション
看護師

※お名前の表記・所属については、新聞報道発表または、ご本人の申し出により掲載しています。

理事会審議事項報告 (2023年11月~12月)

11月 2023年11月18日 (土) ハイブリッド形式にて開催

- ・「定款」改正案の2024年度通常総会議案提出について (案) 承認
- ・2023年度第8回理事会 議事録 (案) 承認
- ・2024年度大分県看護協会事業年間予定表 (案) 承認
- ・2024年度改選役員・理事候補者について (案) 承認
- ・2024年度教育研修企画 (案) 承認
- ・「職員就業規則」の改定について (案) 承認

12月 2023年12月16日 (土)

- ・2023年度第9回理事会 議事録 (案) 承認
- ・2024年度大分県看護協会重点事業及び通常事業 (案) 承認
- ・2024年度研修手帳のタブロイド版への変更及び配布方法について (案) 承認
- ・「借入金の返済原資の変更 (案)」2024年度通常総会議案提出について (案) 承認
- ・「会費規程」の改正について (案) 承認

住所／〒870-0125 大分市大字松岡1946番地
TEL／097-520-3555

施設の看護代表者の方にスポットを当て、ご自分の経験から生まれた看護観や、看護に対する思い、日頃大事にしている事や後輩に伝えたいことなど、施設の紹介と共に記事を掲載しています。



看護部長 片桐 光代



施設の外観

関愛会は地域包括ケアの推進・地域貢献・自己研鑽を理念に掲げ、2021年2月に既存の介護老人保健施設やすらぎ苑内に「大東よつば病院（開設時40床。2022年5月から43床）」を開設しました。

同一建物内の介護老人保健施設と病院、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションの一体的な運営により、主に高齢者の医療から介護を網羅する手厚いケアを目指しています。

開設して3年になりますが東部地区の周辺機関と連携を取り、ポストアキュート、バックベッドとしてのサブアキュート機能を担い、ほぼ100%の稼働率を推移しています。全体の入院患者約85%を在宅復帰、施設入所に繋げています。

地域のニーズに沿って2024年4月に訪問看護ステーションを開設（予定）。さらに2026年横尾地区に、より機能を充実させた病院として新築移転を計画しています。

私たち看護部は、地域包括ケア病棟の役割を理解し多職種で情報共有し、経験年数、能力不足はチームで補いながら看護業務を行っています。

大分市松岡地区に必要な病院となり、患者様から「入院してよかった」と評価される医療・看護・ケアを実施し「この病院で働くことができてよかった」と、スタッフから思ってもらえる職場環境作りを目指しています。



歯科衛生士による
口腔内ケア



退院後も訪問診療で継続的治療を行っています



リハビリスタッフによるサクソ演奏で楽しいひと時を過ごしました



多職種によるカンファレンス

看護の現場から

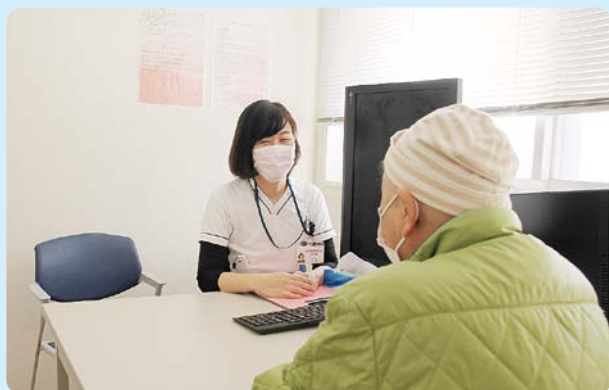
様々な施設の「看護」に対する思いや取り組みについてご紹介します。

中津市立 中津市民病院

住所／〒 871-8511

大分県中津市大字下池永 173 番地

TEL／0979-22-2480



がん看護専門看護師による患者相談



皮膚・排泄ケア認定看護師による活動

「看護の力で 地域医療を支えます」



中津市民病院 看護部長
矢野東 和代

当院は、大分県北部、福岡県の一部を含む（4市3町）22万人医療圏での中核病院です。平成12年7月に国立中津病院より移譲され中津市民病院として開設されました。病床数は250床、診療科は25科、職員数は約560名、内看護職員は303名です。病院の理念は「病む人の身にな

って、安全で質の高い医療を提供し地域住民の拠り所となるよう努力します。」また、看護部の理念は「市民から信頼され愛される病院を目指し、地域のニーズに応じた看護を実践します。」を念頭に日々の看護を行っています。

がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、救急告示病院、災害拠点病院としての役割を担っています。地域は少子高齢化が進み高齢者の単独世帯が増えています。また外国人労働者も年々増加しており医療・看護の果たすべき役割は多岐にわたっています。看護部としては、看護の専門性を発揮できる人材育成に力を入れています。現在、がん看護専門看護師、がん化学療法看護・がん性疼痛看護・緩和ケア、認知症看護、糖尿病看護、皮膚・排泄ケア、心不全看護、感染管理の認定看護師による看護専門外来（地域看護支援センター）を実施しています。また、特定行為研修修了者の活動の場を整え、看護の力を発揮できる環境を整えている最中です。今後は、診療看護師の育成に取り組みます。

看護管理者として、看護師ひとり一人が優しい心と思いやりを忘れず看護の温かい眼差し、優しい手の温もりをもって看護できるよう支援していきます。



2024年度大分県看護協会改選役員及び推薦委員、2025年度代議員及び予備代議員への立候補並びに推薦について

【選挙管理委員会からのお知らせ】

2024年6月22日(土)に開催する通常総会において、2024年度改選役員及び推薦委員、2025年度代議員及び予備代議員の選挙を実施しますので、立候補及び受付期間等についてお知らせいたします。

改選役員等 役職名及び人数	2024年度 改選役職名 (任期2年)	第2副会長	1名	
		常務理事	1名	
		会計理事	1名	
		助産師職能理事	1名	
		地区理事(国東)	1名	
		地区理事(大分中央)	1名	
		地区理事(大分東部)	1名	
		地区理事(大分西部)	1名	
		地区理事(臼杵・津久見)	1名	
		地区理事(佐伯)	1名	
		地区理事(豊後大野・竹田)	1名	
		地区理事(日田・九重・玖珠)	1名	
		地区理事(中津・宇佐・豊後高田)	1名	
		監事	1名	
	2024年度推薦委員	推薦委員	10名(任期1年)	※2024.6.23～2025年度選挙当日
	2025年大分県看護協会 代議員・予備代議員	代議員	200名(任期1年)	※2024.6.23～2025年度選挙当日
		予備代議員	50名(任期1年)	※同上
	2025年度日本看護協会 代議員・予備代議員	代議員	10名(任期1年)	※2025.4.1～2026.3.31
		予備代議員	10名(任期1年)	※同上
立候補の届け出	役員及び推薦委員に立候補する方は、規定により正会員5人以上の推薦を受け届け出てください			
届け出の方法	立候補届出用紙に記入の上、下記宛郵送してください *立候補届出用紙は、大分県看護協会 HP からダウンロードするか本会事業部にお問い合わせください			
宛先・問合せ	〒870-0855 大分市豊饒二丁目7番1号 (公社)大分県看護協会 選挙管理委員会			
締切日	2024年3月10日 必着(郵送の場合、当日消印有効)			

【推薦委員会からのお知らせ】

2024年度改選役員及び推薦委員、2025年度代議員及び予備代議員の候補者について、次の事項に該当する方をご推薦ください。
なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ候補者として推薦を確定させていただきます。

改選役員等 役職名及び人数	選挙管理委員会からのお知らせと同様
推薦基準	①大分県看護協会の目的達成のための活動に積極的に取り組み、任務を遂行できる人 ②本協会の定めた会議に出席できる人
推薦方法	所定の推薦書に必要事項を記入の上、推薦委員長宛に郵送してください *推薦書は、大分県看護協会HPからダウンロードするか、本協会事業部にお問い合わせください
宛先・問合せ	〒870-0855 大分市豊饒二丁目7番1号 (公社)大分県看護協会 推薦委員会
推薦締切期日	2024年2月29日 必着(郵送の場合、当日消印有効)

大分県代議員・予備代議員数について

2024年6月22日(土) に開催予定の大分県看護協会通常総会において選挙する代議員・予備代議員です。
2025年度大分県看護協会通常総会に出席し、選挙投票、審議事項の議決をしていただきます。

2025年度【地区別】代議員・予備代議員数について

地区	2022年12月末 会員数	代議員数		代議員 調整数	予備代議員数		予備代議員 調整数
国東地区	197	3.9	4	5	1	1	2
別府・杵築・日出地区	2,021	40	40	40	10	10	9
大分地区	3,750	74.1	74	74	18.5	19	17
由布地区	930	18.4	18	18	4.5	5	5
臼杵・津久見地区	369	7.3	7	7	1.8	2	2
佐伯地区	850	16.8	17	17	4.3	4	4
豊後大野・竹田地区	556	11	11	11	2.8	3	3
日田・九重・玖珠地区	511	10.1	10	10	2.5	3	3
中津・宇佐・豊後高田地区	933	18.4	18	18	4.5	5	5
合計	10,117	200	199	200	49.9	52	50

【各地区の代議員・予備代議員数】

前々年度の12月末日の会費納入者数により決定。各地区に代議員・予備代議員数を通知し、地区ごとに保健師及び助産師から1名、看護師及び准看護師から1名は最低選出するものとする。
これを超える代議員の選出については、職種を問わないものとする。

※代議員定数200名

※地区代議員数 = (地区正会員数 ÷ 総正会員数) × 200 (少数第1位を四捨五入した整数)

※予備代議員：代議員数の1/4以上とする。ただし、1地区2名以上とする。

委員会活動紹介

～推薦委員会～



間違いがないよう
全員でチェック。
緊張します。



改選役職名と人数の確認

推薦委員は通常総会において正会員から選任されます。

推薦委員会の任務は、通常総会で改選される役員、推薦委員、大分県看護協会の代議員及び予備代議員、日本看護協会の代議員及び予備代議員の候補者を推薦することです。

現在、次年度の総会で改選される候補者名簿の作成に向けて活動しています。ホームページや機関紙での公示、推薦書の受理、候補者名簿の作成、確定した役員等名簿の選挙管理委員会への提出…協会活動を支える人材を適正に選任できるように取り組んでいます。

(推薦委員会)



推薦委員



(新) 災害支援ナース養成研修 90人が修了！

共に災害に立ち向かおう～養成研修を受講して～

南海医療センター 宮脇 真秀（災害看護委員会副委員長）

私は東日本大震災の時、勤務している病院にJMATの派遣要請がありチームメンバーとして現地で活動しました。この経験が災害看護への興味に繋がり、近い将来「必ず来る」と言われている南海トラフ地震への備えもあり、今回、(新) 災害支援ナース養成研修を受講しました。

研修は20時間のオンデマンド研修と2日間の集合研修から成り、オンデマンド研修は一つの単元の中で項目が数分から30分程度に分かれており、自分の空いた時間に受講でき、計画的に思ったよりスムーズに受講できました。

また、集合研修は2日間同じグループで災害、感染症の演習を行いました。派遣要請から被災地での活動、活動終了後の報告まで一連の災害看護活動についてメンバー間で活発な意見交換を行い、行動レベルで災害支援ナースの役割を考えることができました。そして、何より他施設の看護職との横のつながりができたことも収穫でした。

一人でも多くの看護職が研修を受講し、災害支援ナースに登録することで、協力しあえる仲間も増え、県民の安心・安全を守っていくことに繋がります。「オンデマンド研修の時間確保が難しいのでは?」「集合研修のハードルが高そう?」と躊躇している方、大丈夫!です。是非研修を受講し、共に災害に立ち向かっていきましょう。



集合研修のグループワークや演習では、災害看護に対する意識・知識を高めることができました

(新) 災害支援ナース

2022年12月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」が制定されました。（2024年4月1日施行）

これにより、感染症発生・まん延時における国による広域での医療人材派遣の仕組みや、派遣される医療人材の養成・登録等の仕組みなどが法制化され、DMAT（災害派遣医療チーム）やDPAT（災害派遣精神医療チーム）と並び、災害支援ナースについても都道府県知事の求めに応じて派遣されるものとして位置づけられました。

旧災害支援ナースの活動は2024年3月31日をもって終了します。

2023年度 看護職連携強化交流会

日時 2023年12月2日（土）13:00～16:00（ハイブリッド開催）

参加者 215人（会場 71人、オンライン 144人）

県民が住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らせるよう支援するためには、病院、施設、行政など幅広い分野で働く看護職が相互に連携し看護を提供することが必要です。

今年度は、入院・外来・地域のそれぞれの立場の看護職から在宅療養を支える看護職間の連携について実践報告がありました。参加者の関心は高く、質問や意見交換も活発に行われました。



シンポジウム テーマ

在宅療養を支えるための、つながる看護 ～看看連携の実践を通して～

シンポジスト

「臼杵市の糖尿病性腎症重症化予防における看看連携について」

臼杵市保険健康課 健康増進グループ
課長代理 吉田 律子 氏（保健師職能）



「当院周産期における地域連携報告」

中津市民病院
副看護師長 小路 綾乃 氏（助産師職能）



「ハートノートを用いた院内外の連携による 心不全患者の生活の質の向上に向けて」

大分大学医学部附属病院
心不全看護認定看護師 岡本 聡一郎 氏（看護師職能Ⅰ）



「看看連携について 訪問看護ステーションの実際」

訪問看護ステーションひまわり
管理者 南 美沙子 氏（看護師職能Ⅱ）



特別講演 演題：「在宅療養を支える看護職間の連携強化」

講師：関西看護医療大学
教授 箕浦 洋子 氏



まとめ

（3職能4委員会）

- 新型コロナウイルス感染症の拡大によって明らかになった情報ネットワークの脆弱さに加え、少子高齢化・働き方改革により、ICTやAIシステムの構築・運用が進んでいます。また、高齢社会による回復過程の複雑化や医療の在り方の変化によって、地域包括ケアシステムを進めていくためには医療・介護や生活支援サービスを切れ目なく提供する取り組みが必要です。患者・家族の様々な健康状態や生活状況に応じたより良い在宅療養生活を支援するためには、共通の目的を持って情報を共有し、必要なケアを継続するための看看連携・多職種連携が重要です。

第46回 大分県看護研究学会

令和5年11月25日（土）に「新たな時代につなげよう～看護の力～」をテーマに、第46回大分県看護研究学会をハイブリッド形式で開催しました。参加人数は会場参加80名、Web参加157名でした。

特別講演は北海道医療大学名誉教授 石垣靖子先生に來館していただき、ご講演いただきました。コロナ対応や看護の体験について、これからの看護を担う人に伝えて行くことが責務である、看護職のアドボケートとしての役割、自分を癒す（認め褒める）ことも大事であることをお話いただきました。

今年度の演題については11題すべて口演発表で、Ⅲ群に分かれての発表となりました。Ⅰ群.急性期・慢性期看護3題、Ⅱ群.地域・在宅看護3題、Ⅲ群.看護教育・看護管理5題でした。会場参加者からの質問とオンラインからのQ & Aにて活発な質疑応答が行われました。半日開催ではありましたが、参加者からは、「コロナ禍ということを念頭に置いた研究発表が多数あり、興味深かった。充実して楽しかった」等の反響がありました。

ハイブリッド形式での学会は3年目となりました。遠方の参加者にとっての容易なアクセスや参加方法の利便性等で定着してきています。また、今年度より学会申込みを研修管理システム「マナブル」に変更しましたが、大きな混乱もなく、終了することが出来ました。

今後も、看護実践、研究として取組んだ新たな知見を発表していただき、一緒に考える機会にさせていただけたらと考えています。

より多くの方からの演題申込、学会参加をお待ちしております。



石垣先生のお話しに癒されました。



研究発表では活発に質疑応答が行われました。



2023年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修

受講生の声

7月4日より延べ32日間の長期研修を24名が受講、1月26日に閉講を迎えました。

受講生に現場での看護管理業務を遂行しながら、共に学び、レポート作成から修了に至るまでの過程について想いを伺いました。

- セカンドレベル研修全般を通して、看護管理に関する事象や問題を深く見極めることの大切さと難しさを実感しました。これまでは臨床現場の課題について、経験や先入観、思い込みで捉える傾向にあり、悩むことも多々ありました。今回、講師による講義や演習、理論やフレームワークの活用を通じて、問題を構造的、概念的に考える機会があり、視野の広がりを実感しています。
- 看護管理のあるべき姿を考え、自分が何をしたいのか、なすべきかを考えることが出来ました。
- 地域連携実習においても他施設の退院支援の実際を知る貴重な機会となりました。今後は、スタッフが大切にしている看護が実践できるように変えるべき仕組みやルールは何かを考えながら、マネジメントを楽しみたいと思っています。
- 県内の同じ悩みを持つ同世代の管理者が集まり、とめどなく語り合い、悩みを共有し、笑いに変えるエネルギーのある素敵な場所でした。セカンド同期として心強い仲間ができたことも大きな成果です。

研修で習得した看護管理者として姿勢や役割を認識し、看護管理者として更なる成長と活躍を期待しています。



研 修 部 だ よ り

看護職の生涯学習ガイドライン

日本看護協会は、2023年6月に看護職の生涯にわたる学習活動を支えるための「看護職の生涯学習ガイドライン」を策定し、その考え方にに基づき、新たな基本方針、5つの研修分類を定めました。

具体的には①専門職としての活動の基盤となる研修②看護・医療政策に関する研修③人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修④看護管理者を対象とした研修⑤資格認定教育です。併せて生涯学習を進めていくために活用する「4つの看護実践能力」「看護実践能力に基づく学習能力」「看護実践能力習熟段階」を公表しました。

目標管理や日々の実践の振り返りで、どのような能力が不足しているかを「4つの看護実践能力」で確認し、それを強化するために適切な学習方法について「看護実践能力習熟段階」で学びの進捗状況をチェックするというサイクルです。

本協会の2024年度教育研修は、この新たな5つの研修分類と4つの看護実践能力別に表記しました。ぜひご活用下さい。



看護職の生涯学習ガイドライン

タブロイド版教育研修一覧

2023年の研修管理システムマナブル導入を機会とし、また会員の皆様のご意見を参考に2024年度から研修手帳をタブロイド版教育研修一覧に変更して、「看護おおいた2月号」とともに配布をしています（ホームページからもダウンロードできます）。

新たな研修分類および看護実践能力別に表記していますので、希望する研修を選択しマナブルで詳細をご確認のうえお申込みください。

注：①マナブルでの年間研修一覧の掲載は2024年2月中旬を予定しています。

②マナブルで研修を申し込むにはまずは利用者登録が必須です。



「マナブル」

みなさ～ん、
活用してくださいね！



タブロイド版教育研修一覧

／＼ はじめて開催しました!! ／＼

保健師のための地域ケアシステム研修～2日間コース～

今年度から国立保健医療科学院の奥田博子先生を講師にお招きし、「保健師のための地域ケアシステム研修」を開催しました。

第1回目の7月22日は、中堅期保健師19名、公開講座受講26名、総勢45名の参加となりました。第2回目の12月15日は、中堅期保健師16名が参加しました。

受講した中堅期保健師は、対象集団の健康課題を解決するために必要な“地域ケアシステム”について、地域診断から実施・評価までの一連のプロセスを学び、実践を通してその理解を深めていきました。これらの過程を踏み、受講者にとって、俯瞰的に見る力や保健行政の担い手として今後の地域保健活動への自信とつながる研修となりました。

今後の活躍に期待しています。



講師の奥田博子先生

次年度も開催します。
多くの方の参加
お待ちしております!



地域活動のご紹介

ボランティアや各委員会の委員の協力を得て、県民の健康を支援する活動を行っています。



げんき教室

11月

「冬の脱水とヒートショック」

講師：中尾 和恵氏
(アルメイダ病院 救急看護認定看護師)

12月

「口腔機能の健康を保つ
～いつまでも口から食べるために～」

講師：濱田 智恵美氏
(新別府病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師)

1月

「転倒予防」

講師：橋爪 渉氏
(一般社団法人 メディカルウェルネス協会 理学療法士)

一日まちの保健室

12月17日(日)にホルトホール大分で開催された大分市民公開講座に併せて、「一日 まちの保健室」を開催しました。

風も強く寒い日でしたが、多くの来場者が健康相談ブースに立ち寄り、待ち時間がでるくらいの盛況ぶりでした。日頃の生活習慣に気を配られている方や、自転車や徒歩で来場された方が多く、健康意識が高い印象を受けました。また、「次回はいつあるの?」と聞かれる方も多く、うれしく思いました。

コロナ禍以降、久しぶりに住民の方と健康相談を通してふれ合うことができ、こちらも元気をもらえました。

(広報委員 小野 翠)



自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベントを開催しました

2024年1月13日（土）13:00～16:00 大分県看護研修会館
参加者：県内看護系大学学生 32人

人員の確保を目的に県や市町村で働く自治体保健師のPRイベントを初めて開催しました。第1部は日本看護協会による全国共通のweb配信イベントで、新型コロナウイルス禍での活動や母子保健、障がい者支援といった仕事の内容を紹介しました。

第2部は県、大分市、姫島村に加え、何でも相談のブースを設け、保健師が質問や相談に応じました。就職先に迷っている学生からは「市町村の保健師で良かったと思える瞬間はどんな時ですか?」「様々な勤務地への異動は苦になりませんか?」等々ストレートな質問が寄せられ、丁寧に対応しました。「地域と関わる保健師に魅力を感じました」と、明るく話してくれた学生さんにイベントの手応えを感じました。



現役の保健師からやりがいや仕事の内容、教育体制、受験対策……色々な話を聞くことができました。

2024年度 看護の日・看護週間事業

「看護の心をみんなの心に」を伝えるとともに、看護の仕事や魅力を若年層等にアピールします。

日時：2024年5月16日（木）
10:00～16:00
場所：大分市・別府市内
内容：出発式・出前講座・バス運行

ラッピングバスが
走ります!



一緒に写真撮影
しようよ!!

大分県かんどちゃん

※バスの運行経路等詳細は、
今後ホームページ等に掲載します



「2023年度 看護週間のラッピングバス」

ワーク・ライフ・バランス推進交流会を開催しました



テーマ「看護職一人ひとりのワーク・ライフ・バランス実現に向けて
マネジメントしよう！」

- ◇開催日 2023年11月11日(土) 9:50~12:00
- ◇会場 大分県看護研修会館+オンライン
- ◇参加人数 216名(63施設 会場46名+Web170名)

実践報告

- 働きやすい職場環境を目指して
～就業継続が可能な働き方の提案5要因10項目に沿って～
医療法人 慈恵会 西田病院 看護部長 村田 博美氏
- 救急病棟(院内呼称)開設について
中津市立中津市民病院 看護部長 矢野東 和代氏

講演

- 看護職一人ひとりのワーク・ライフ・バランス実現に向けて
『セルフ』マネジメントしよう～君たちはどう生きるか～
東京医療保健大学/大学院 教授 中島 美津子氏

挨拶・トピック

- 働き続けられる職場づくり推進委員会 委員長 池田 文恵氏



村田看護部長



矢野東看護部長



中島先生



池田委員長

2施設からの実践報告に加え、中島先生からは、医療界の動き、働き方改革と生き方改革、ワーク・ライフ・インテグレーションの3つの内容で、ご自身の経験や生き方を踏まえながらパワフルな講演をしていただきました。人口が減少するなかでどう向かっていくのか？私たちの意識の変化が求められます。

最後に、池田委員長から新DINQL事業などについて説明がありました。

多くの参加ありがとうございました。みんなで一歩ずつ取り組みを進めましょう！

県内ハローワークで出張相談を行っています

県内の大分・別府・日田・中津・宇佐の5つのハローワークで、ナースセンターの就業相談員が出張相談を行っています。お気軽に、お近くのハローワークでお仕事の相談をしてみませんか？

【開催日】時間：10時～12時 予約不要 無料 ※ここでの相談も雇用保険受給者の「求職実績」となります

場所	ハローワーク大分		ハローワーク別府	ハローワーク日田	ハローワーク中津	ハローワーク宇佐
開催日	第2金曜	第4金曜	第3木曜	第1火曜	第3火曜	第2水曜
2月	9日	22日(木)	15日	6日	20日	14日
3月	8日	22日	21日	5日	19日	13日

退職を予定している皆様！ 「とどけるん」と「e ナースセンター」へ登録をお願いします

離職時の届出サイト「とどけるん」への登録は法律上、努力義務となっています。
看護職無料職業紹介サイト「e ナースセンター」への登録で簡単にお仕事探しができます。

「e ナースセンター画面」



- お仕事を探している方
- 看護職を探している施設の方
登録・検索してみてください。



「とどけるん」



「e ナースセンター」

豊後大野地域で就職フェアを開催しました

- ◇ 開催日 2023年10月28日(土) 13:00~16:00
- ◇ 会場 豊後大野市総合文化センター
「エイトピアおおの」
- ◇ 参加人数 45名(看護師5人 一般1人 看護学生39人)



8事業所による
就職説明

市行政による
移住相談

看護のお仕事紹介
健康チェック

ナースセンター
移住相談

地域に必要な看護職確保推進事業（日本看護協会委託事業）で今年度、豊後大野地域で事業を展開してきました。今回、集大成として、就職フェアを開催しました。看護師の参加者は5人でしたが、すでに1人の就職が決定しました。看護学生へのアピールもでき、今後の就職に期待です。

豊後大野地域
**看護職
就職フェア** 2023

参加料
無料

令和5年 参加申込不要
日時 **10月28日(土)**
13:00~16:00

会場 豊後大野市総合文化センター
エイトピアおおの
2階 ギャラリー
豊後大野市三重町内田878番地

対象 プラチナナース(定年前後)、
潜在看護職、看護学生等

内容

医療機関紹介 コーナー 参加の医療機関による 個別の施設紹介、就職説明	就業相談 コーナー ナースセンターによる 就職に関する相談等	移住相談 コーナー 他地域からの 転入に関する相談
---	--	---

大分県地域人材センター主催の施設所在地を掲載した
福祉のしごと就職フェアと同日、同場所での開催です

■主催 / 公益社団法人 大分県看護協会 ■会場 / 大分県、豊後大野市、豊後大野市医師会、豊後大野市公共職業安定所

大分県ナースセンターへの問い合わせは、TEL 097-574-7136(日、月、祝日を除く9時~17時)
E-mail : oita@nurse-center.net

施設で入会の方

1. 口座振替

2024年度初回引落日は2月27日です。

2. 施設でとりまとめて納入

- ①会費をとりまとめる
- ②施設用 WEB で対象者特定
- ③専用口座へお振込の順番でお手続きください。

個人で入会の方

1. 口座振替

2024年度初回引落日は2月27日です。

2. 銀行振込・コンビニ収納

払込票はご自宅に郵送されます。

- 口座振替できなかった場合は、ご自宅へ「コンビニ払込票」が送付されます。
- クレジット払いは初回のみ選択可能です。お支払後、納入方法を変更してください。



WEB入会またはキャリアナースでの 口座情報の登録・変更について

ホームページに参考資料を掲載しています。

①②のボタンをクリックし③のページをご確認ください。

①

入会のご案内
つながろう、
看護職。
大分県かんこちゃん

②

WEBで入会申し込み

③ 口座情報の登録・変更について (WEB画面例)

WEB入会やキャリアナースから口座情報を登録する際に表示される画面例を掲載しています。お手続きの際の参考にしてください。

 口座情報の登録画面 都市銀行 例	 口座情報の登録画面 ゆうちょ銀行
 口座情報の登録画面 信用金庫	 口座情報の登録画面 その他 例

【お問合せ先】 大分県看護協会 総務部 会員係 TEL: 097-574-7117

Information

4月～6月

(開催場所は
大分県看護研修会館です)

施設代表者会議 日 時：2024年 4月20日 (土) 13:30～16:30
内 容：大分県看護協会2024年度事業説明 など

「看護の日」事業PRバス運行 日 時：2024年 5月16日 (木) 10:00～16:00

2024年度大分県看護協会通常総会 日 時：2024年6月22日 (土) 9:30～12:30

2024年より研修手帳に替わり、タブロイド版研修一覧を配布しています。

編集後記

2024年の始まりは能登半島地震、羽田空港での航空機事故のニュースで始まりました。毎日流れるニュースを見るたびに心が痛みます。災害支援ナースも被災地域で支援活動をしています。少しずつでも被災者の方たちの日常が戻りますよう祈るばかりです。

2024年は辰年ですが、本来の干支でいうと「甲辰(きのえたつ)」だそうです。甲辰には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年といわれているそうです。みなさまにとって実り多い年でありますように……

(広報委員会)

大分県看護協会事業部 TEL: 097-574-7117 FAX: 097-545-3751 ✉: jigyouno@oita-kango.com

会員特典は、別冊で配布しています